

騒音振動表示装置 SVP-200

土木・建築現場の騒音・振動管理に！

周辺地域との融和促進に！

簡単操作！

好評レンタル中！

規制値(設定値)を超えると
回転灯が回ります



概要

常時、騒音・振動レベルを表示しますので、地域住民に対する PR 効果も絶大です。

SVP-200 は、大型のデジタル表示器で瞬時値を 1 秒に 1 回表示します。

小型・軽量なので設置が簡単、全天候型で屋外に設置できます。

内部に計量法の検定に合格した普通騒音計・振動レベル計を使用しています。

標準構成	
表示器本体	1 台
マイクロホン	1 個
マイクケーブル 1m	1 本
ピックアップ	1 個
ピックアップケーブル 3m	1 本
電源ケーブル	1 本
ピックアップカバー	1
全天候風防 (雨天用)	1

SVP-200 の主な仕様

デジタル表示範囲	20～99dB ・ 1回／秒 2桁 文字高さ 98mm	AC 出力端子:BNC 端子 (レベルレコーダ記録範囲例)	騒音:50～100dB(A) 振動:30～80dB(VL)
回転灯	騒音(赤)・振動(緑)	自立スタンド	高さ 1.2m
設定値を超えると作動し、設定値以下になると 10 秒後に停止します(設定値は1dB 毎変更可)			
本体収納ケース	防滴構造	ケース塗装	ウレタン塗装(塩害塗装)
使用温度範囲	0～45℃	使用湿度範囲	35～85%RH 以下
外形寸法(本体) mm	540(w)×480(h)×230(d)	重量(本体)	約 19Kg
供給電源	AC100V 45VA	販売価格	170万円

騒音・振動表示装置 S V P 2 0 0 オプション

〔データ収録・管理ソフト〕

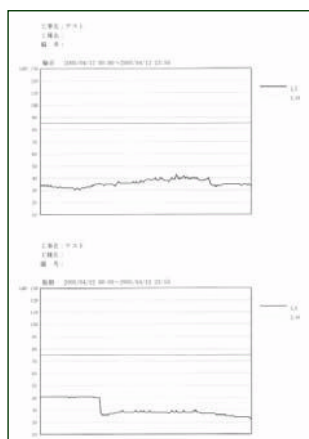
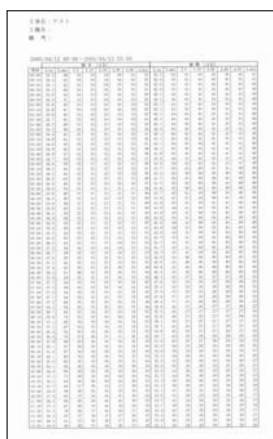


RS232C 通信
(RS422 仕様)

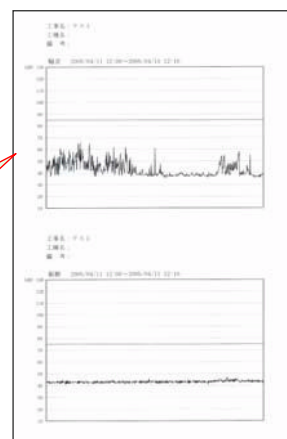
延長可能

1 秒間隔の瞬時値データのサンプリングと
データ処理が行え、日報の作成ができます。
繰り返し計測を設定しますと、毎日決まった時間
のみを計測できます。

日報例 :
演算結果一覧表
L5 と L10 のグラフ



瞬時値を
保存すれば
レコーダの
ようなグラ
フの作成も
可能です



〔収納ボックス〕 LRO4・LR20・SV76

SVP200(または SP-230/VP-230)に
オプション品として
レベルレコーダ LR04・LR20 や
レベル処理器 SV76 等を
収納できる
収納ボックスを
ご用意しております。

収納ボックス

キャスターもオプションです

